

学校教育に関するアンケート（保護者・生徒）の結果より（2学期末実施）

2学期末に実施した「学校教育に関するアンケート」については、1学期同様、多くのご家庭にご回答いただきました。お忙しい中ありがとうございました。

保護者アンケート・生徒アンケートの結果について、1学期末との比較も含めてお知らせいたします。

※ 後の集計結果表にある「AB回答」とは、以下の選択肢からAかBと回答した割合を示しています。

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない E:わからない又は回答できない

～ 全体を通して ～

保護者の皆様と全校生のアンケート結果を分析しますと、1学期同様、全体的に概ね高い評価となりました。評価が良かった点については、今後も継続して推進してまいります。

課題としては、1学期に引き続き「学習の充実」や「心の充実」、そして「地域との関わり」などが挙げられます。これらについて教職員全体で実践すべきことを十分に検証し、共通理解のもとに研修を重ねながら改善を図ってまいります。

今回の貴重なご意見を教職員一同謙虚に受け止め、学校運営に反映させてまいります。

各質問項目の結果は、以下の通りです。

※数値（単位%）は、AまたはBとご回答（肯定的な回答）いただいた割合です。

に塗られた項目は、7月の割合と比較して12月に低下したものです。

【学校教育全般について】

質問事項	対象	A B回答 7月	A B回答 12月
あなたは、荒海中学校でのお子さんの様子に満足している。	保護者	84%	87%
荒海中学校での学校生活に満足している。	生徒	89%	89%
あなたは、荒海中学校の教育への取り組みに満足している。	保護者	89%	93%
荒海中学校の先生方は、自分たちのことをよく考えてくれている。	生徒	93%	91%①
学校は、学校だよりやホームページで、積極的に生徒の活動を発信している。	保護者	100%	98%
学校だよりやホームページは、自分たちの活動がよく分かる内容になっている。	生徒	93%	96%
お子さんは、楽しく学校へ通っている。	保護者	86%	89%
毎日楽しく学校へ通っている。	生徒	83%	89%※

<全体を通して>

概ね高い評価をいただきました。ほぼすべての質問に対して、肯定回答率が87%を上回りました。

① 生徒の「先生方は、自分たちのことをよく考えている」について、肯定回答率が僅かながら低下いたしました。生徒を取り巻く環境の変化に対応すべく、これまで以上に、生徒一人一人の変化を見逃さないようにし、早急な対応を心がけ、生徒がより安全に、安心して生活できる学校をめざしてまいります。

※ 生徒を対象とした「毎日楽しく学校へ通っている」への肯定回答率が、僅かに上がりました。今後も一日一日の表情の変化や人間関係の変化を見落とすことのないよう、生徒一人一人に目を向け、生徒がより安全に、安心して生活できる学校をめざしてまいります。

荒海中学校ホームページ <https://minamiaizu.fcs.ed.jp>（南会津町教育ポータルサイト）

【学習指導の充実について】

質問事項	対象	A B回答 7月	A B回答 1 2月
お子さんは、目標を持って勉強や運動に取り組んでいる。	保護者	80%	79%
目標を持って勉強や運動に取り組んでいる。	生徒	87%	96%
お子さんは、授業がわかりやすいと感じている。	保護者	85%	76%①
授業がわかりやすいと感じる。	生徒	89%	94%①
お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。	保護者	67%	68%②
家庭学習の習慣が身についている。	生徒	76%	81%②
学校は、学習会・学習相談・ななもりを活用して、お子さんの学習を支援している。	保護者	93%	91%
先生は、学習会・学習相談・ななもりなどで自分たちの学習を支援している。	生徒	91%	94%

<全体を通して>

生徒・保護者ともに肯定回答率が下がりました。今学期の結果を真摯に受け止め、今後、日々の授業や家庭学習の取り組みを通して授業の基盤を整え、どの生徒も学習に意欲的に取り組むことができるよう支援してまいります。

- ① 「授業のわかりやすさ」について、保護者の方の肯定回答率が下がりました。年度当初よりも学習内容が難しくなっているためと考えられますが、教員の指導についても日々の授業の工夫や「授業スタンダード」をもとにした支援を充実させるよう努めてまいります。
- ② 「家庭学習の習慣」については、肯定回答率が僅かに上がりました。しかし、保護者の方の回答は68%の数値となっております。保護者の方から見ても、満足いただける家庭学習の取組となるよう「家庭学習スタンダード」活用し、生徒の「自己マネジメント力」を育むことができるよう支援をしてまいります。

【心の教育の充実について】

質問事項	対象	A B回答 7月	A B回答 1 2月
学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	保護者	92%	98%
荒海中学校は、いじめや暴力のない学校だ。	生徒	91%	94%
お子さんは、思いやりをもって、友達や周りの人と生活している。	保護者	98%	96%①
思いやりをもって、友達や周りの人に接するよう心がけている。	生徒	98%	98%
お子さんは、生徒会活動やさまざまな行事で自分の役割を果たしている。	保護者	100%	96%②
生徒会活動やさまざまな行事で自分の役割を理解し、その役割を果たしている。	生徒	91%	100%
お子さんは、道徳の時間に、いろいろな考えと接することで自分の考えを深めている。	保護者	88%	91%
道徳の時間に、みんなの考えを聞いて、自分の考えを深めている。	生徒	87%	94%

<全体を通して>

概ね高い評価をいただくことができました。すべての生徒が、安心して心豊かに学校生活を送れるよう、肯定的回答100%を目標に支援してまいります。これまで同様、いじめや暴力は断固として許さないという考えで学校としても取り組み、生徒が安心して学校生活を送れるよう日々の関わりの中で、心の教育に取り組んでまいります。

- ① 引き続き「考え、議論する」道徳の授業の充実や日々の生活の中で「相手を思いやる心」を育てていくためにもその都度生徒に寄り添いながらサポートしてまいります。
- ② 生徒会活動については、保護者の肯定回答率が僅かに下がりました。学年別に見ると、1・2年生の数値が100%から下がりました。生徒の肯定回答率は100%となっておりますので、活動の様子を更に保護者の皆様にお伝えできるように努めてまいります。

【体力向上・健康安全と生き方の指導の充実】について

質問事項	対象	A B回答 7月	A B回答 12月
学校は、将来の生き方を考えるための情報提供や学習活動を行っている。	保護者	93%	98%
学校で提供される情報は、将来の生き方を考えることに役立っている。	生徒	91%	94%
学校は、体育の授業や部活動を通して、体力の向上のための活動をしている。	保護者	98%	100%
体育の授業や部活動によって、体力が向上している。	生徒	93%	100%
学校は、健康で安全な生活を送れるように、さまざまな指導をしている。	保護者	95%	100%
健康で安全な生活を送るための学習をする機会が多い。	生徒	85%	87%
お子さんは、部活動を通して、充実感や達成感を感じている。	保護者	84%	89%
部活動によって、充実感や達成感を感じている。	生徒	91%	89%①

<全体を通して>

概ね高い評価をいただくことができました。特に「将来の生き方」「体力向上」「健康で安全な生活」に関しては、高い評価をいただくことができました。

① 「部活動への充実感・達成感」について、生徒の肯定的回答が僅かに下がりました。学年別では、1・2年生の肯定的回答率が下がりました。2学期となり、新人チームの主力として活動する中で、十分な充実感や達成感を得られていないことが推察されます。次年度、十分な充実感や達成感を得られるように、各部の目標・個人の目標を明確にして取り組み、この鍛錬期をすべての生徒にとって充実した部活動となるよう努めてまいります。

【地域とのかかわりについて】

質問事項	対象	A B回答 7月	A B回答 12月
お子さんは、南会津町（荒海地区）が好きである。	保護者	88%	96%
南会津町（荒海地区）が好きである。	生徒	96%	96%
お子さんは、将来、南会津町（荒海地区）に住みたいと考えている。	保護者	66%	59%
南会津町（荒海地区）に、将来、住みたいと考えている。	生徒	52%	47%
お子さんは、南会津町（荒海地区）をもっと良くしたいと考えたことがある。	保護者	66%	68%
南会津町（荒海地区）をもっと良くしたいと考えたことがある。	生徒	80%	74%
お子さんは、南会津町（荒海地区）の行事に参加したり、地域の施設(自然)を利用したりしている。	保護者	63%	72%
南会津町（荒海地区）の行事に参加したり、地域の施設(自然)を利用したりしている。	生徒	83%	72%
南会津町（荒海地区）は、自慢できる町（地域）である。	保護者	83%	74%
南会津町（荒海地区）は、自慢できる町（地域）である。	生徒	85%	91%

<全体を通して>

前回同様、生徒・保護者の方の肯定回答率が低迷する結果となりました。特に、「住みたい」「もっと良くしたい」に関しては、1学期から低い傾向にあります。「好きである」「自慢できる」の肯定的回答は、高い数値を示していますので、引き続き、地域社会との連携をはかり、ゲストティーチャーの活用や、地域貢献、地域活動への参画を通じて、南会津町（荒海地区）に対する愛情を持たせる機会を数多く設定し支援してまいりたいと思います。

2回に渡ってご協力いただいた結果をもとに、今後の取組を見直してまいります。また、来年度の計画にも反映させることで、さらに充実した学校運営ができるよう努めてまいります。どうぞ今後とも、ご理解とご支援をお願いいたします。